

学習指導要領を踏まえた授業づくり

学習指導要領を踏まえた授業づくり

新しい時代に必要となる資質・能力の育成と、学習評価の充実

学びを人生や社会に生かそうとする
学びに向かう力・人間性等の涵養

生きて働く知識・技能の習得

未知の状況にも対応できる
思考力・判断力・表現力等の育成

何ができるようになるか

よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創るという目標を共有し、
社会と連携・協働しながら、未来の創り手となるために必要な資質・能力を育む

「**社会に開かれた教育課程**」の実現

各学校における「**カリキュラム・マネジメント**」の実現

何を学ぶか

新しい時代に必要となる資質・能力を踏まえた
教科・科目等の新設や目標・内容の見直し

小学校の外国語教育の教科化、高校の新科目「公共」の新設など

各教科等で育む資質・能力を明確化し、目標や内容を構造的に示す

学習内容の削減は行わない※

どのように学ぶか

主体的・対話的で深い学び（「**アクティブ・ラーニング**」）の視点からの学習過程の改善

生きて働く知識・技能の習得
など、新しい時代に求められる
資質・能力を育成

知識の量を削減せず、質の高い
理解を図るための学習過程
の質的改善

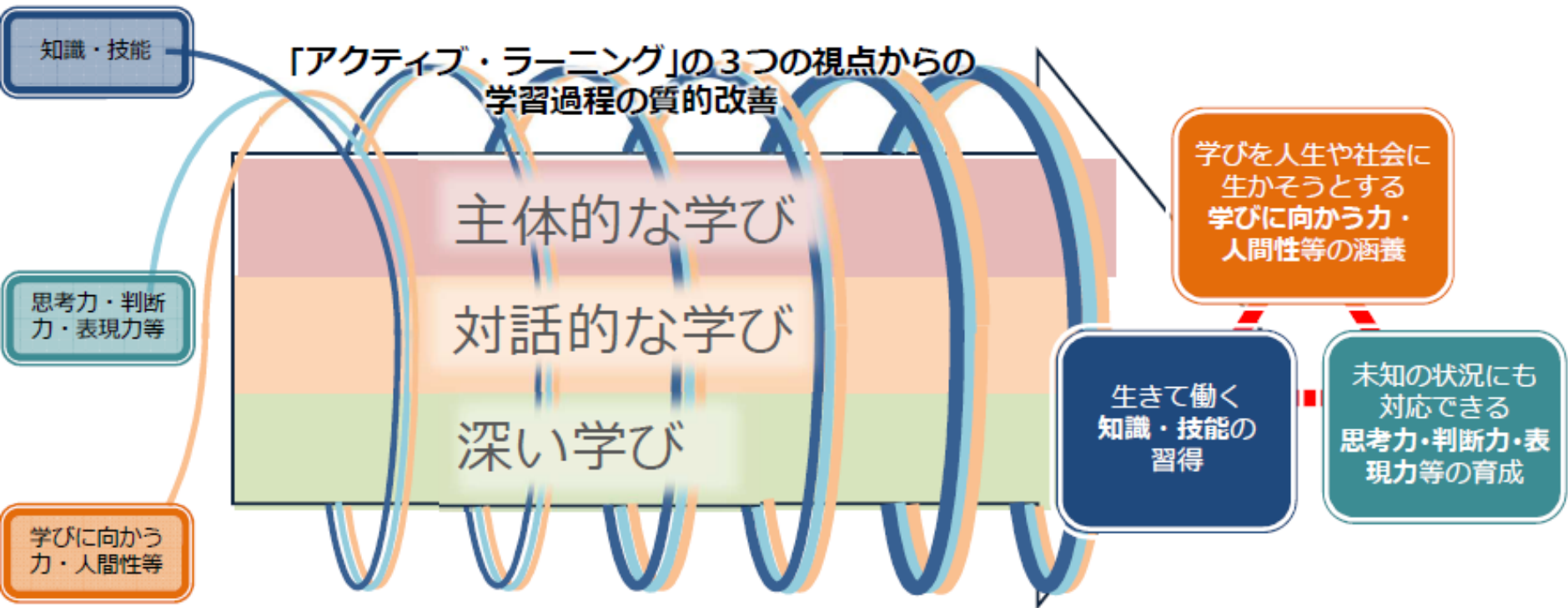
主体的な学び
対話的な学び
深い学び



学習指導要領を踏まえた授業づくり

資質・能力の育成と 主体的・対話的で深い学び（「アクティブ・ラーニング」の視点）の関係（イメージ）

- ◆ 「アクティブ・ラーニング」の3つの視点を明確化することで、授業や学習の改善に向けた取組を活性化することができる。これにより、知識・技能を生きて働くものとして習得することを含め、育成を目指す資質・能力を身につけるために必要な学習過程の質的改善を実現する。
- ◆ 資質・能力は相互に関連しており、例えば、習得・活用・探究のプロセスにおいては、習得された知識・技能が思考・判断・表現において活用されるという一方通行の関係ではなく、思考・判断・表現を経て知識・技能が生きて働くものとして習得されたり、思考・判断・表現の中で知識・技能が更新されたりすることなども含む。



学習指導要領を踏まえた授業づくり

学ぶことに興味や関心を持ち、自己のキャリア形成の方向性と関連付けながら、見通しを持って粘り強く取り組み、自己の学習活動を振り返って次につなげる「**主体的な学び**」が実現できているか。

子供同士の協働、教職員や地域の人との対話、先哲の考え方を手掛かりに考えること等を通じ、自己の考えを広げ深める「**対話的な学び**」が実現できているか。

習得・活用・探究という学びの過程の中で、各教科等の特質に応じた「見方・考え方」を働かせながら、知識を相互に関連付けてより深く理解したり、情報を精査して考えを形成したり、問題を見いだして解決策を考えたり、思いや考えを基に創造したりすることに向かう「**深い学び**」が実現できているか。

学習指導要領を踏まえた授業づくり

- 主体的・対話的で深い学びの視点からの学習過程の質的改善により実現したい児童の姿

【主体的な学び】

授業改善例

個の問いを顕在化する工夫

試行錯誤できる学習環境

学習内容のまとめ・適用

切実感のある課題設定

多様な学び方の提供

文字言語での振り返り



学習指導要領を踏まえた授業づくり

- 主体的・対話的で深い学びの視点からの学習過程の質的改善により実現したい児童の姿

【対話的な学び】

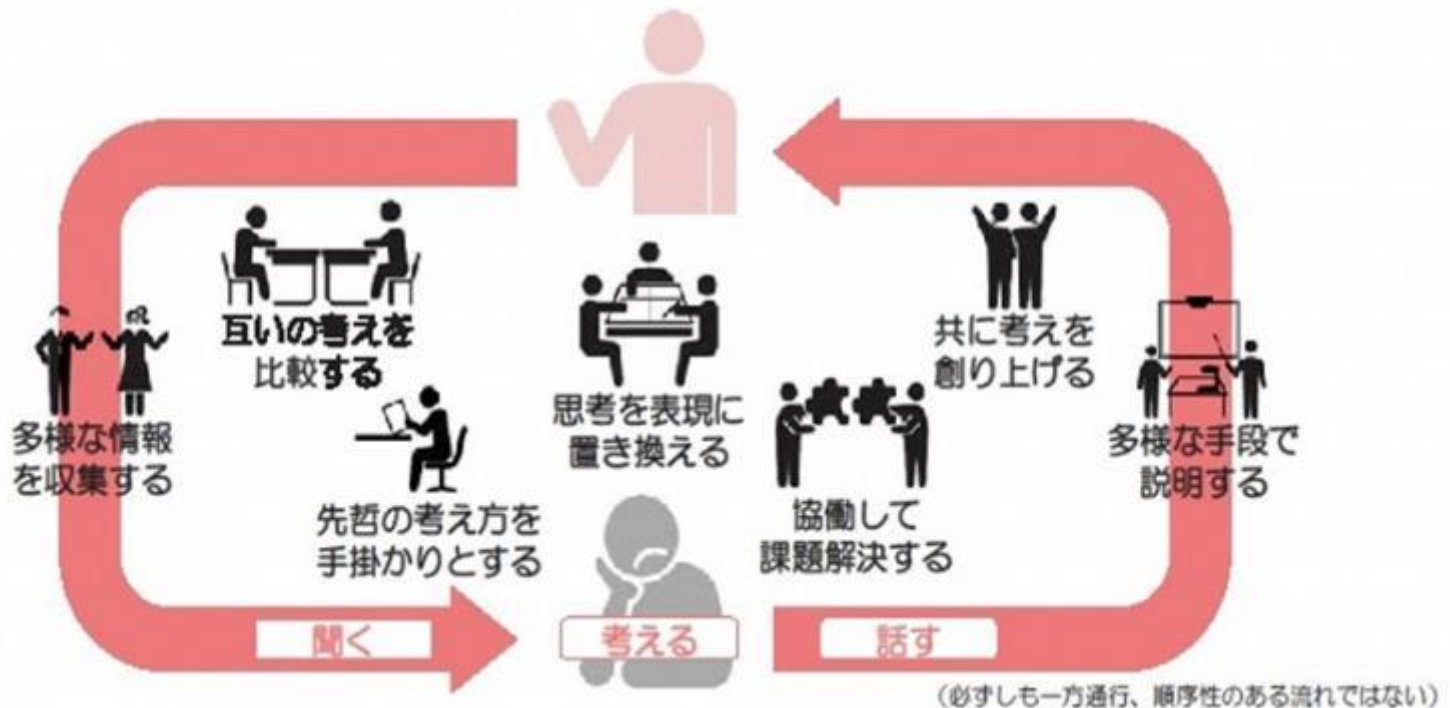
授業改善例

対話する必然性のある課題の設定

学習内容等に応じたグループサイズの運用

情報の可視化・操作化など思考を深めるツール等の運用

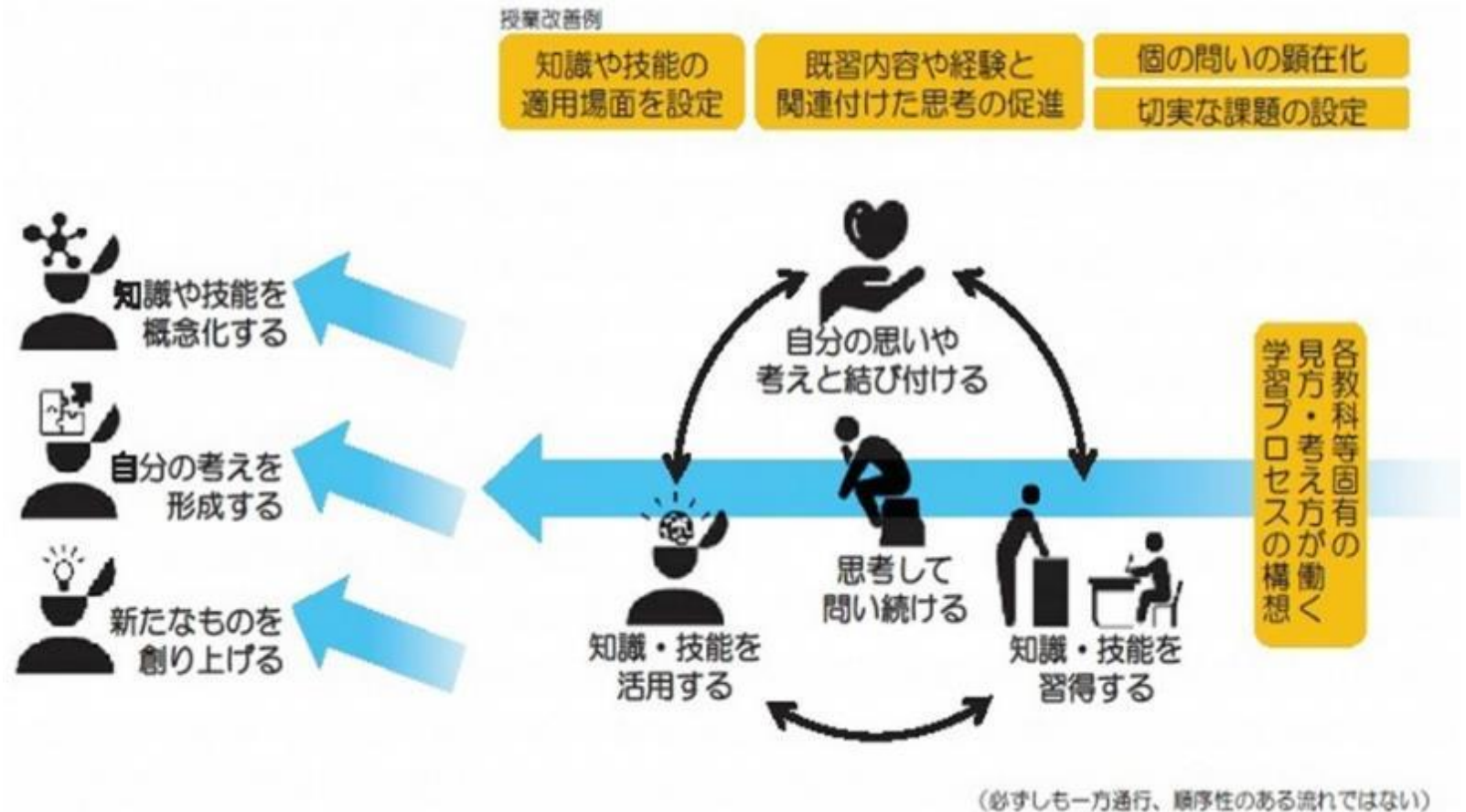
話を聞き合える関係性の構築



学習指導要領を踏まえた授業づくり

- 主体的・対話的で深い学びの視点からの学習過程の質的改善により実現したい児童の姿

【深い学び】



学習指導要領を踏まえた授業づくり

【「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実】



学習指導要領を踏まえた授業づくり

【多様な方法で目標達成を目指す指導の個別化】

児童が自らの学習進度に応じて繰り返し手順等を確認し、理解を深めることができるよう、実物を使って説明した動画を準備するなど、「指導の個別化」の側面からの工夫の例



【POINT】

- ・ 学習者用デジタル教科書、学習動画など、ICTを利用した教材や、ワークシートなどの紙の教材も組み合わせることで多様な教材を活用することが大切です。

学習指導要領を踏まえた授業づくり

【自らに最適な学びとする学習の個性化】

児童が探究的に学習することができるよう、アンケートやインタビューなど多様な情報収集の手段から最適な方法を選択・活用させる場面を設定するなど、「学習の個性化」の側面からの工夫の例



【POINT】

- ・ 情報の探索、データの処理や視覚化、レポートの作成や情報発信などの活動でICTを効果的に使うことにより、学びの質を高め、深い学びにつなげることが大切です。

学習指導要領を踏まえた授業づくり

【最適解や納得解を求める協働的な学び】

児童が多様な他者と協働し納得解を生み出すことができるよう、整理・分析した情報をクラウドで共有化し、視点を定めて議論し合う学習場面を設定するなど、「協働的な学び」を充実させる視点からの工夫の例



【POINT】

- ・「協働的な学び」の効果を高めるために、児童が違いを認め協力し合える学級づくりを進めるなど、学級経営を充実させることが大切です。

学習指導要領を踏まえた授業づくり

【ICT 活用の特性・強みを活かした活用】

1 【多様な情報の収集】

インターネットを活用し、実物に加えて、多様な情報から考えを広げる



2 【空間的制約を超える】

ウェブ会議機能を活用し、空間的制約のない交流・連携



3 【相互に情報の発信・受信】

オンラインを活用し、他校の友達と考えを同時双方向で発信・受信



〔ICT活用の特性・強み〕

- 1 多様で大量の情報を収集、整理・分析、まとめ、表現することなどができ、カスタマイズが容易
- 2 時間や空間を問わずに、音声・画像・データ等を蓄積・送受信でき、時間的・空間的制約を超える
- 3 距離に関わりなく相互に情報の発信・受信のやりとりができるという双方向性を有する

参考資料

【小学校】

令和5年度
小学校教育課程改善の手引

学習指導要領の
着実な実施に向けて
～教育課程の再点検～

北海道教育庁
学校教育局義務教育課



【中学校】

令和5年度
中学校教育課程改善の手引

学習指導要領の
着実な実施に向けて
～教育課程の再点検～

北海道教育庁
学校教育局義務教育課

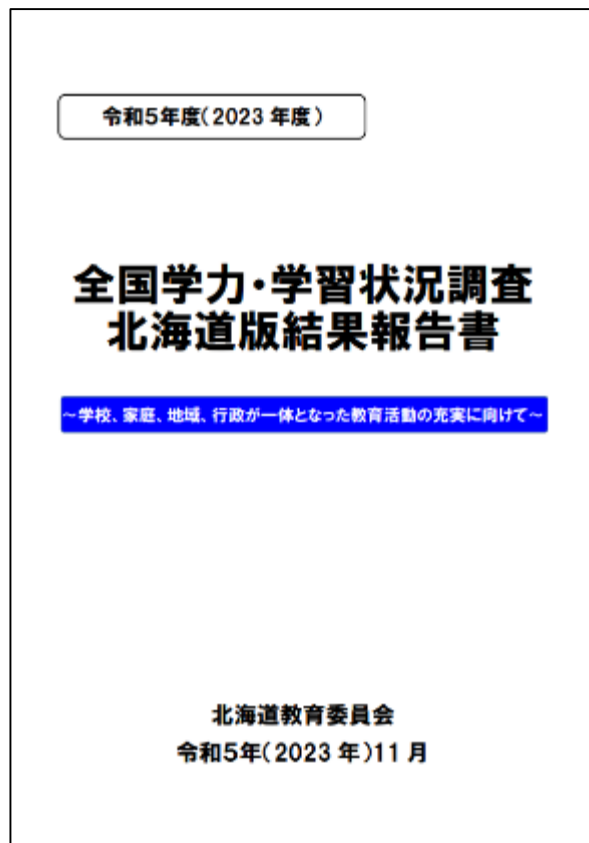
【授業改善推進チーム】

○授業改善推進チーム
実践資料



参考資料

【北海道版結果報告書】



【入学者選抜状況報告書】



【家庭学習の手引】



参考資料

【高等学校教育課程編成・実施の手引】

○高等学校教育課程
編成・実施の手引



【教職員研修動画】

○教職員研修動画
「ツールキット」



参考資料

【StuDX Style】



【ICT活用ポータルサイト】



参考資料

【推進計画】

- 北海道子どもの読書活動推進計画



【パンフレット】

- 「主体的・対話的で深い学び」を支える学校図書館

